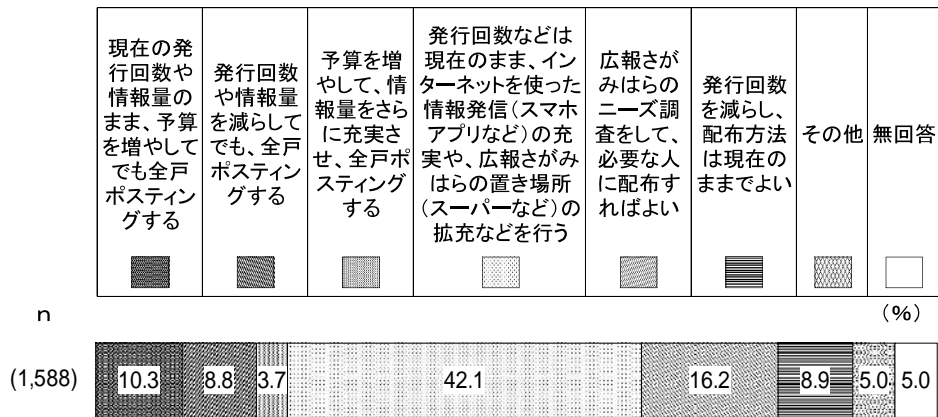


(3) 「広報さがみはら」の配布方法

問6 広報さがみはらの配布方法について、どのように考えますか。(○は1つ)



「広報さがみはら」の配布方法についてたずねたところ、「発行回数などは現在のまま、インターネットを使った情報発信（スマホアプリなど）の充実や、広報さがみはらの置き場所（スーパーなど）の拡充などを行う」（42.1%）が4割を超えて最も高く、次いで、「広報さがみはらのニーズ調査をして、必要な人に配布すればよい」（16.2%）、「現在の発行回数や情報量のまま、予算を増やしてでも全戸ポストイングする」（10.3%）、「発行回数を減らし、配布方法は現在のままでよい」（8.9%）、「発行回数や情報量を減らしてでも、全戸ポストイングする」（8.8%）と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「広報さがみはらのニーズ調査をして、必要な人に配布すればよい」は女性が男性より4.7ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「現在の発行回数や情報量のまま、予算を増やしてでも全戸ポスティングする」は男性70歳以上で2割を超えて高くなっている。「広報さがみはらのニーズ調査をして、必要な人に配布すればよい」は女性30歳未満で3割と高くなっている。

区別でみると、「発行回数などは現在のまま、インターネットを使った情報発信（スマホアプリなど）の充実や、広報さがみはらの置き場所（スーパーなど）の拡充などを行う」は南区で4割半ばと高くなっている。

